

☆中国

合繊原料

恒力石化の PTA 工場、操業開始

9月19日、恒力石化の大連長興島産業圏で第一期 PTA プラントの操業式を開催した。同操業式には、遼寧省委員会書記、大連市委員会書記、大連市李万才市長、中国化学繊維工業協会の瑞小平会長などが出席した。

この PTA 工場のプロジェクトは、投資総額は 260 億元、全体の設備能力は 220 万トン/年、2010 年 1 月に着工され、2 年 8 ヶ月と異例の速さで完成した。INVISTA の技術を採用。プロジェクト全体が完成すると年産 22 万トンと世界最大規模となり、1,000 億元の売上が見込まれるという。

恒力集団は 1994 年に設立、従業員は約 4 万人、2011 年の売上は 520 億元、利益は 70 億元で全国 500 強企業のうち 196 位に位置し、中国最大のポリエステル繊維、同産業用ポリエステル繊維企業である。同社は、また、「中国化繊業界環境友好企業」、「全国紡織工業先進企業」、「国家重点ハイテク企業」などの称号が授与されている。

☆マレーシア

合繊原料

Reliance、BP の PTA 設備買収へ

大手ポリエステルメーカーの Reliance Industries は、10 月 1 日付のプレスリリースで、大手化学メーカー BP が Kuantan に保有する PTA 工場の買収を決定したことを明らかにした。同工場の設備能力は年産 61 万トン、買収額は 2.3 億ドル。買収手続きは 2012 年内に完了する見通し。Reliance Industries は世界最大手のポリエステル繊維メーカー。マレーシアでは、2007 年に Hualon Malaysia を買収、Recron と社名変更し、ポリエステル事業を展開してきた。Recron は、原料の PTA は BP から調達してきたが、今回の買収によって、同社は、原料からの一貫生産体制が構築されることとなり、競争力の強化につながると期待している。

☆オーストリア

不織布

Lenzing、自然分解性繊維を導入

セルロース繊維大手 Lenzing は、疎水性の家庭用コンポスト（自然分解性）繊維 *TENCEL Biosoft* を初めて導入し、ワイプや衛生製品などに使用することを明らかにした。同繊維は柔軟性に優れ、なめらかで、繊細さが要求される用途にも対応が可能であるという。

ワイプ用途では様々な繊維との混紡が可能で、吸水性と洗浄機能を付加することで、家庭用ふきんをはじめ、海面に流出した石油の除去から特殊ローション管理まで多岐にわたる用途で使用可能、衛生用途におい

ては表面シートとして使用した場合、液透過性に優れているうえ、吸収体に吸収された排液が逆流しにくく、着用者の肌への不快感が少ないなどの特徴がある。

同社のセルロース繊維は、管理下にある森林から調達した木を原材料としており、Vincotte のコンポスト基準（Vincotte Home compostability）も満たしている。

2012年9月20日、同製品はオーストリアのDornbirnの国際人造繊維会議で発表された。

☆米 国

技術開発

Performance Fibers、*Fortron*を採択

産業繊維メーカー大手 Performance Fibers は、化学メーカーCelanese傘下の Ticona の PPS ポリマー、*Fortron* を、新製品のマルチフィラメント糸の基材として選択した。

Fortron は耐高温性・耐薬品性、素材難燃性、耐水性、寸法安定性といった属性を有する高性能・高機能樹脂である。

この新マルチフィラメント糸は Performance Fibers と Ticona が 2 年間にわたり共同で開発したものであり、機械用ゴム製品、航空、フィルター、自動車、安全衣料、及びテクニカルテキスタイル等の用途に用いられる。

以上